



北里WHO・COIシンポジウム (兼漢方診療標準化プロジェクト第2回シンポジウム)

Kitasato WHO/COI Symposium

2014.12.6 12:45～ パシフィコ横浜 アネックスホール

安全高品質な漢方ICT医療による 未病制御社会を目指して

– Establishment of the controlling system for pre-disease condition with ICT-introduced safe and high-quality Kampo Medicine –

日本漢方の歴史は、今変わろうとしています・・・

漢方医療は、慢性疾患や未病対策に強みがあり、長年に渡り、患者のQOL向上に寄与してきました。しかし、その有用性は広く日本国民に認識されているものの、さらなる定着化や国際化を図るためには、漢方医療に関わる暗黙知の可視化・標準化や生薬資源の安定化が必要です。

北里大学東洋医学総合研究所は、国家プロジェクトである「革新的イノベーション創出プログラム（COI STREAM）」のトライアル拠点（COI-T拠点）として、漢方診療の可視化・標準化、生薬品質評価システム開発など、オープンイノベーション型の漢方情報プラットフォームビジネスの実現に取り組んでいます。また北里大学東洋医学総合研究所は、WHO伝統医学協力センター事業の一環として、2012年にWHO西太平洋地域事務局が公表した“The Regional Strategy for Traditional Medicine in the West Pacific (2011-2020)”の日本語版を、富山大学と共同で作成しました。我々はCOI-T拠点としての活動を通じ、“Regional Strategy”の中に謳われている伝統医療の標準化、伝統医療資源の安定化に貢献したいと考えております。

漢方医学の診療・研究・教育に関係する方々を始め、オープンイノベーションによる価値創造、産学連携や新しいICTの活用に取り組む企業の方のご参加もお待ちしています。

日時 2014年12月6日(土) 12:45~17:40 (12:15より受付開始)

懇親会17:50~

場所 パシフィコ横浜 アネックスホール F201+F202

<http://www.pacifico.co.jp/>

プログラム(仮)

12:45~

開会挨拶：プロジェクトリーダー 杉本敬之(森下仁丹株式会社 研究開発本部本部長)

シンポジウムの趣旨説明：研究リーダー 花輪壽彦(北里大学東洋医学総合研究所 所長)

13:00~

来賓挨拶

I. 松田謙(公益財団法人加藤記念バイオサイエンス振興財団 理事長、COI STREAM ビジョン1 ビジョンリーダー)

II. 未定(厚生労働省)

III. 嶋田豊(富山大学大学院医学薬学研究部 和漢診療学講座 教授)

13:15~

北里COIプログラムシンポジウム

I. 全体構想：小田口浩(北里大学東洋医学総合研究所 副所長)

13:25~

II. 漢方診断システム(漢方診療標準化プロジェクト第2回シンポジウム)

i. 小田口浩(北里大学東洋医学総合研究所 副所長)

ii. 石毛達也(北里大学東洋医学総合研究所 医員)

iii. 宍 暁宇(富士通株式会社)

iv. 三瀧忠道(福島県立医科大学 会津医療センター 漢方医学講座 教授)

14:10~

III. 生薬評価システム(新しい生薬品質評価方法)

i. 及川哲郎(北里大学東洋医学総合研究所 副所長)

ii. 金井藤雄(公益社団法人東京生薬協会 副会長、株式会社金井藤吉商店 代表取締役社長)

iii. 合田幸広(国立医薬品食品衛生研究所薬品部 部長)

iv. 吉松嘉代(独立行政法人医薬基盤研究所 薬用植物資源研究センター筑波研究部 育種生理研究室長)

—休憩(15:40~15:55)—

15:55~

IV. 招請講演

i. 本COIプログラムへの期待—国家政策的観点—：武見敬三(参議院議員、元厚生労働副大臣)

ii. Perspectives for Japanese Kampo Medicine within European Healthcare

: Heidrun Reissenweber(ドイツの医師、漢方医学研究者)

iii. The development of traditional medicine in Canada and its globalization

: James Yuan(President of the Canadian Association of Acupuncture and Traditional Medicine)

17:05~

WHO伝統医学協力センター 特別講演

WHO西太平洋地区の伝統医学地域戦略について：田中 剛(WHO-WPRO)

17:35~

閉会挨拶

17:50~

懇親会 (~19:20終了予定)

参加申込

参加無料(懇親会1,000円) 定員300名

要事前申込：omrc-ebm@insti.kitasato-u.ac.jp

お申込みは、上記アドレスまで①氏名②所属③参加人数④懇親会参加の有無をご記入のうえ、メールにて事前申込みください。

(※お申込みいただきました皆様の個人情報に関しましては第三者に提供、開示等一切いたしません。)

主催

北里大学、森下仁丹株式会社、富士通株式会社、大峰堂薬品工業株式会社、株式会社ウチダ和漢薬

問い合わせ先

北里大学東洋医学総合研究所 EBMセンター

TEL：03-5791-6346 E-mail：omrc-ebm@insti.kitasato-u.ac.jp

漢方診療標準化プロジェクト
第2回 北里WHO・COIシンポジウム
in パシフィコ横浜

